

令和7年度

学校評価書

銚子市立飯沼小学校

R 7 学校評価アンケート結果（保護者集計）

令和8年1月14日

4；よく当てはまる 3；どちらかと言えば当てはまる 2；あまり当てはまらない 1；全く当てはまらない

番号	質問項目	評価別人数				4, 3	2, 1	評価平均	昨年評価
		4	3	2	1	成果	課題		
1	お子さんは楽しく学校に通っている。	23	30	1	1	96%	4%	↑ 3.4	3.3
2	お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。	25	26	4	0	93%	7%	↑ 3.4	3.2
3	お子さんは、自分の気持ちや考えを言葉で伝える力が付いてきている。	15	29	11	0	80%	20%	↓ 3.1	3.2
4	お子さんは、めあてや目標に向けて頑張り抜く力が付いてきている。	17	29	9	0	84%	16%	↓ 3.1	3.2
5	お子さんは、家庭学習（宿題を含む）をすることが習慣化している。	19	19	16	1	69%	31%	↑ 3.0	2.9
6	お子さんは、月に何冊か本を読んでいる。	11	11	14	19	40%	60%	↑ 2.3	2.2
7	お子さんは、外出先などで挨拶ができるようになっている。	13	25	15	2	69%	31%	→ 2.9	2.9
8	学校は、いじめに対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていると思う。	22	27	5	1	89%	11%	→ 3.3	3.3
9	学校が、学校生活上の問題行動に対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていることは有効だと思う。	26	25	3	1	93%	7%	→ 3.4	3.4
10	学校は、一人一人に合ったきめ細かな支援（特別支援教育）の充実に努めていると思う。	29	21	5	0	91%	9%	→ 3.4	3.4
11	学校からのいろいろな便り（学校だより・学年だより・保健だより・理科通信・各行事のお知らせなど）やメール、HP等で、学校の取組や子供たちの活動の様子が分かる。	26	21	7	1	85%	15%	↓ 3.3	3.4
12	学校は、避難訓練を行ったり、通学路の指定をしたりして、登下校時の安全確保や防災・防犯に関する指導を定期的に行っていると思う。	27	26	2	0	96%	4%	↑ 3.5	3.3

R 7 学校評価アンケート結果（児童集計）

令和8年1月14日

4；よく当てはまる 3；どちらかと言えば当てはまる 2；あまり当てはまらない 1；全く当てはまらない

番号	質問項目	評価別人数				4, 3	2, 1	評価平均	昨年評価
		4	3	2	1	成果	課題		
1	学校は、楽しいですか。	32	19	3	0	94%	6%	⇒ 3.5	3.5
2	先生や友達の話を中心に聞いて、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。	34	15	4	1	91%	9%	↑ 3.5	3.2
3	自分の考えを言葉で伝えること（話して伝える・書いて伝えるなど）が、できるようになってきましたか。	34	17	1	2	94%	6%	↑ 3.5	3.3
4	昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。	39	13	1	1	96%	4%	↑ 3.7	3.4
5	飯沼チャレンジに向けて勉強をしていますか。	36	14	3	1	93%	7%	↑ 3.6	3.1
6	読書をしていますか。	28	18	5	3	85%	15%	↑ 3.3	3.0
7	体育の時間や休み時間、運動や遊びをがんばっていますか。	34	16	4	0	93%	7%	↑ 3.6	3.5
8	自分から「おはようございます」などのあいさつができますか。	42	9	3	0	94%	6%	↑ 3.7	3.6
9	毎日朝ご飯を食べて登校していますか。	47	4	1	2	94%	6%	↑ 3.8	3.7
10	すいみん時間は、毎日十分にとっていますか。	37	11	6	0	89%	11%	↑ 3.6	3.3
11	友達の嫌がるようなことはせず、協力し合って活動していますか。	33	19	1	1	96%	4%	↑ 3.6	3.4
12	友達がいじめられているのを見たときは、先生に相談するなど、学校からいじめをなくそうとすることができていますか。	26	23	4	1	91%	9%	↑ 3.4	3.1
13	自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んだりしていますか。	46	8	0	0	100%	0%	↑ 3.9	3.6
14	めあてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。	36	15	1	2	94%	6%	↑ 3.6	3.5

R7 学校評価アンケート結果（職員集計）

令和8年1月14日

4；よく当てはまる 3；どちらかと言えば当てはまる 2；あまり当てはまらない 1；全く当てはまらない

番号	質問項目	評価別人数				4, 3	2, 1	評価平均	昨年評価
		4	3	2	1	成果	課題		
1	学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～パワフル飯沼っ子」を意識して、児童への指導を行っている。	5	5	0	0	100%	0%	↑ 3.5	3.3
2	報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。	9	2	0	0	100%	0%	↓ 3.8	3.9
3	一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。	8	2	0	0	100%	0%	↑ 3.8	3.2
4	「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するように児童に指導している。	5	6	0	0	100%	0%	→ 3.5	3.5
5	自他のよさに気づき、温かく思いやる言動がとれるよう児童を育てている。	5	5	0	0	100%	0%	→ 3.5	3.5
6	活動に応じたためあてや目標をもたせ、振り返りや声かけをしながら、児童の自己有用感を育てている。言葉を大切に、思いやりある言動ができるよう児童を育てている。	6	4	0	0	100%	0%	↑ 3.6	3.4
7	単元や学習内容に応じた「学びの振り返り」を行い、児童に学びに向かう態度が身に付くよう取り組んでいる。	3	7	0	0	100%	0%	↑ 3.3	3.2
8	児童の体力が向上するよう取り組んでいる。	4	6	0	0	100%	0%	↑ 3.4	3.2
9	読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に（計画的に）読書を推進する取組を行っている。	3	4	2	0	78%	22%	→ 3.1	3.1
10	授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。	6	2	2	0	80%	20%	→ 3.4	3.4
11	児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」（学習課題や発問）を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定している。	5	4	0	0	100%	0%	↑ 3.6	3.2
12	配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。	3	5	2	0	80%	20%	↑ 3.1	3.0
13	いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。	6	4	0	0	100%	0%	↓ 3.6	3.8

R 7 学校評価アンケート結果（職員集計）

令和8年1月14日

4；よく当てはまる 3；どちらかと言えば当てはまる 2；あまり当てはまらない 1；全く当てはまらない

番号	質問項目	評価別人数				4, 3	2, 1	評価平均	昨年評価
		4	3	2	1	成果	課題		
14	児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。	6	4	0	0	100%	0%	↓ 3.6	3.7
15	校内委員会や児童理解研修、日常の情報共有等により、支援が必要な児童の状況を共有し、支援体制や必要な対応、また、その改善が図られている。	8	3	0	0	100%	0%	↑ 3.7	3.5
16	安全点検（定期点検・日常点検）や授業前後の安全確認により、日頃から、環境整備と安全・安心な環境づくりを心がけている。	10	1	0	0	100%	0%	↑ 3.9	3.7
17	安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。	6	4	0	0	100%	0%	→ 3.6	3.6
18	教職員として、身に付けておくべき知識・技能・能力を習得・養うために、研修に参加、若手育成、自己研修を行い、資質向上に努めている。	6	5	0	0	100%	0%	↑ 3.5	3.3
19	各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。	5	6	0	0	100%	0%	↓ 3.5	3.7
20	教育活動の工夫、出退勤時刻の確認、指導記録簿の簡素化、副担任制、研修の効率化、打合せ内容の文書化等により、働き方改革が推進されている。	5	5	1	0	91%	9%	↑ 3.4	3.1
21	教育公務員としての自覚と責任をもち、職務規律（各種マニュアル・校内規定・飯沼小Action5を含む）を遵守して、不祥事根絶に努めている。	10	1	0	0	100%	0%	↓ 3.9	4.0

1 学校評価アンケートの結果について

<学校教育目標や本年度のテーマにかかわること>

保護者	お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。	↑ 93%
児童	めあてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。	↑ 94%
職員	学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～パワフル飯沼っ子」を意識して、児童への指導を行っている。	→ 100%

学校教育目標に関する取組について、今年度も高い評価をいただき、ありがとうございます。児童が学習や行事に主体的に挑戦する姿が昨年度以上に育ってきたことがうかがえます。今後も、子どもたちが目標に向かって意欲的に取り組める環境づくりをさらに進め、学校全体で一貫した指導を継続していきたいと考えます。

<基本方針やめざす教職員像にかかわること>

保護者	お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。	↑ 93%
児童	先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。	↑ 91%
職員	報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。	→ 100%

学習面に関する取組について、今年度も高い評価をいただき、ありがとうございます。児童が集中して話を聞き、よく考えて学習に取り組む姿が昨年度よりさらに育ってきたことが数値からも分かります。職員間の連携も安定しており、学習環境の充実につながっていると考えられます。今後も、一人一人の子どもを大切に、主体的に考えて学ぶ児童の育成を進めていきたいと思います。

<本年度の重点にかかわること>

保護者	お子さんは、外出先などで挨拶ができるようになっている。	↑ 69%
児童	自分から「おはようございます」などのあいさつができますか。	↑ 94%
職員	「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するよう児童に指導している。	↑ 100%

挨拶に関する取組について、児童の自己評価は昨年度より向上し、職員の指導意識も安定して高いことが分かります。一方で、保護者の評価はやや低く、家庭や地域での挨拶の定着には課題が残ります。今後も「先に・笑顔で・元気よく」を合言葉に、学校・家庭・地域が連携し、挨拶が自然にできる児童の育成を進めていきたいと思います。

保護者	お子さんは、めあてや目標に向けて頑張り抜く力が付いてきている。	↓ 84%
児童	体育の時間や休み時間、運動や遊びをがんばっていますか。	↑ 93%
職員	児童の体力が向上するよう取り組んでいる。	↑ 100%

児童・保護者・教職員のいずれの項目でも概ね高い評価が得られました。特に、児童の運動への意欲や教職員の取組が昨年度より向上している点が特徴的です。今後も、子どもたちが目標に向かって粘り強く取り組めるよう支援するとともに、体力向上に向けた指導を継続的に充実させていきたいと思います。

保護者	お子さんは、自分の気持ちや考えを言葉で伝える力が付いてきている。	↓ 80%
児童	自分の考えを言葉で伝えること（話して伝える・書いて伝えるなど）が、できるようになってきましたか。	↑ 94%
児童	昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。	↑ 96%
職員	授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。	↓ 80%
職員	児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」（学習課題や発問）を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定している。	⇒ 100%
職員	教職員として、身に付けておくべき知識・技能・能力を習得・養うために、研修に参加、若手育成、自己研修を行い、資質向上に努めている。	⇒ 100%

本年度は、児童の「考えを言葉で伝える力」や「学習理解」に関する自己評価が大きく向上しました。一方で、保護者や教職員の評価には課題も見られます。今後は、自分の考えを相手に分かりやすく伝える力を高めることに重点を置き指導していきたいと思えます。

保護者	お子さんは、月に何冊か本を読んでいる。	↑ 40%
児童	読書をしていますか。	↑ 85%
職員	読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に（計画的に）読書を推進する取組を行っている。	↓ 78%

本年度は、児童の読書意欲が大きく向上し、読書をする児童が昨年度より増加しました。一方で、保護者や教職員の評価には課題が残っています。学校での読書活動をさらに充実させるとともに、家庭での読書習慣づくりにつながる働きかけを強め、読書の楽しさを実感できる環境づくりを進めていきたいと考えます。

保護者	学校は、いじめに対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていると思う。	↓ 89%
保護者	学校が、学校生活上の問題行動に対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていることは有効だと思う。	↑ 93%
児童	友達がいじめられているのを見たときは、先生に相談するなど、学校からいじめをなくそうとすることができていますか。	↑ 91%
職員	いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。	⇒ 100%
職員	児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。	⇒ 100%

本年度は、児童の「いじめをなくそうとする行動」に関する自己評価が大きく向上し、学校全体としての意識の高まりが見られました。一方で、保護者の評価はわずかに下がっており、引き続き丁寧な情報発信と相談体制の充実が求められます。今後も、日常の観察や教育相談を継続し、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりをさらに推進していきたいと思えます。

保護者 学校は、一人一人に合ったきめ細かな支援（特別支援教育）の充実に努めていると思う。 ↓ 91%

職員 配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。 ⇒ 80%

本年度も特別支援教育に関する保護者の皆様から高い評価をいただきました。職員は、ユニバーサルデザインの視点を大切にしながら、どの子にも分かりやすい指導を心がけてきました。今後は、教職員の専門性をさらに高め、一人一人に応じた支援の質を向上させ、より安心して学べる環境づくりを進めていきたいと考えます。

保護者 学校は、避難訓練を行ったり、通学路の指定をしたりして、登下校時の安全確保や防災・防犯に関する指導を定期的に行っていると思う。 ↑ 96%

児童 自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んだりしていますか。 ↑ 100%

職員 安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。 ⇒ 100%

本年度も保護者から安全に関する高い評価をいただきました。児童の安全意識も大きく向上し、避難訓練や交通ルールを守る姿勢が定着してきています。今後も、どのような状況でも自分の命を守る力を育てるため、日常の指導や防災・防犯教育をさらに充実させていきたいと考えます。

<保護者・地域との連携にかかわること>

保護者 学校からのいろいろな便り（学校だより・学年だより・保健だより・理科通信・各行事のお知らせなど）やメール、HP等で、学校の取組や子供たちの活動の様子が分かる。 ↓ 85%

職員 各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。 ⇒ 100%

本年度は、学校からの情報発信について、保護者の皆様の評価がやや下がる結果となりました。職員は、たよりや連絡帳、面談等を通して共通理解を図る取組を継続していますが、より分かりやすく伝える工夫が求められます。今後は、ホームページの更新をさらに充実させたいと考えます。また、学校に足を運ぶ機会をつくり、学校の様子を伝え、地域に開かれた学校運営をしていきます。

2 学校運営協議会委員から

<授業参観の感想>

- どの学年も落ち着いて学習に取り組んでいる様子がかがえた。
- 理科の実験で、薬品を扱っていたが、安全面に気を付けて、真剣に取り組んでいた。
- 少人数の学年では、座席の配置や教室環境を工夫し学習を進めることで、学級の人数が少ないことをメリットとしてとらえ、授業を工夫して行っている様子がかがえた。

<学校教育についての評価・質問>

- 年間を通して5時間授業で下校している日が多く、クラブ活動の時間が少ないと感じた。クラブ活動を子どもたちは楽しみにしているので、時間に余裕があるならば、時間を増やしてみてもどうか。
- 読書はどこの学校でも課題となっている。朝の5分程度でもよいので時間をとって毎日の習慣にしてみてもどうか。
- 読書の習慣化については、保護者と児童で評価の差が大きい。保護者への取組の啓発や伝え方に課題があるように感じる。以前は保護者ボランティアによる読み聞かせを行っており、学校での様子が保護者にも伝わりやすかった。飯沼小は貸し出しの仕組みを電算化しているので、その特色を生かした取り組みができればよいと思う。
- 挨拶について、子ども達は頑張っているところであるが、保護者にとってみるとまだ不十分ととらえている様子である。小規模校ということもあり、外に出たときのコミュニケーション力の向上を図ることは課題のように思う。一方で子ども、保護者とも「楽しく学校に通っている。」の評価が高いことは素晴らしい。

<職員についての評価>

- 教職員は理想に向け、努力しており、そのことについて誇りをもっていることが見てとれる。保護者評価も良好で、先生方の丁寧な指導により、子ども達が成長していている様子から、先生方への信頼が厚いのであろうと推察できる。
- 職員が高い意識をもって指導に取り組んでおりありがたい。

<地域連携についての評価>

- 概ね良好と見て取れる。
- 保護者への啓発をこまめに行ってほしいと思う。ホームページや学校だよりの発行を継続して行えるとよい。

<その他>

- 飯沼小学校は少人数の指導に長けている職員も多いので、その強みを生かして、可能であれば小規模特認校としていただき、今後も学校を存続させてほしい。

3 まとめ

授業参観では、どの学年も落ち着いて学習に取り組み、少人数を生かした授業づくりや安全に配慮した実験など、教育活動に対する保護者の皆様から高い評価をいただきました。教職員が誇りをもって指導にあたり、子どもたちが楽しく学校生活を送れていることについても温かい言葉をいただき、ありがとうございます。一方で、読書活動の習慣化や挨拶などの生活習慣、クラブ活動の時間確保、保護者への情報発信の工夫については課題として受け止めております。これらの改善に向けた取組を検討し、教育活動の一層の充実を図ってまいります。今後とも忌憚のないご意見・ご提案をいただければ幸いです。